

Welなかがわ

ウェル

WelはWelfare(ウェルフェア)=幸福、福祉という意味の英語からとりました。

編集・発行 社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

第80号

発行/2020.6

令和2年度賛助会員募集のお願い 及び 令和元年度実績報告



地域への還元・助成(サロン交流会)

	個人会員	法人・団体会員
年会費	1口 1,000円	1口 5,000円

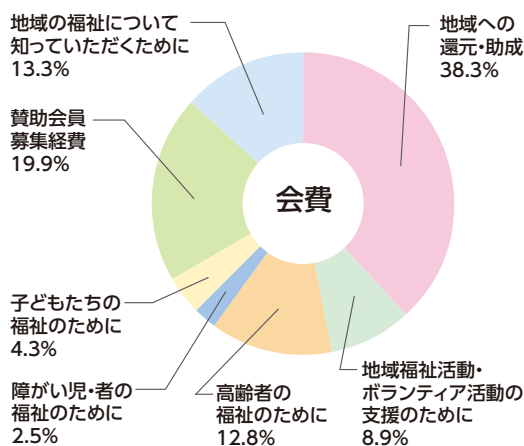
令和元年度 賛助会費収入額 9,061,029円

内訳 ■個人会員 7,090,029円 ■法人会員 1,971,000円

本年度もみなさまのご理解とあたたかいご協力をよろしくお願いいたします。

中川区社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めるために賛助会員を募集しています。皆さまからご協力いただいた賛助会費は地域の様々な福祉活動に活用させていただきます。

令和元年度賛助会費の使い道



地域福祉活動・ボランティア活動の支援のために



地域への還元・助成(4次計画オープンカフェ)



高齢者の福祉のために(寝具洗濯乾燥サービス)

※賛助会員への加入は強制ではありません。本会の趣旨にご賛同いただける皆さまのご協力をさせていただきます。

今号の内容

- | | | | |
|-----------------------------|---|----------------------|---|
| 令和2年度賛助会員募集のお願い | 1 | 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う | 4 |
| 令和元年度実績報告 | | 本会関係活動の対応について | |
| 令和2年度事業計画 | 2 | 新型コロナウイルス感染症の影響による | 4 |
| いきいき支援センターからのお知らせ | 3 | 休業や失業で生活資金にお悩みの皆さまへ | |
| みつば会だより | 3 | 車いす・車いす対応車貸出事業のご案内 | 4 |
| 令和2年度サマーボランティアスクールが中止になりました | 4 | | |



SPコードを載せました。

令和2年度

中川区社会福祉協議会

事業計画



① 地域福祉推進事業

- ★地域福祉推進協議会活動への助成・支援
- 地域支えあい事業(市委託事業)の実施
- ★公開プレゼンテーションによる地域福祉活動への助成
- 高齢者等サロンの整備等推進事業(市委託事業)の実施
- セカンドステージセミナー(仮称)の開催

② ボランティア活動推進事業

- ボランティアセンターの運営(ボランティアに関する相談、ボランティア活動保険の受付等)
- サマーボランティアスクールの開催
- ★初級手話講座の開催
- 学校等における福祉教育への支援
- 災害ボランティアセンターの設置訓練の実施

③ 高齢者福祉事業

- 名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業の実施(市委託事業)の実施
- ★ふれあい給食サービス事業への助成・支援
- ★高齢者寝具洗濯乾燥サービス事業の実施
- ★学区敬老行事、老人クラブ実施事業への助成

④ 障がい者福祉事業

- 特別支援学級・学校への卒業祝品の贈呈
- ★障がい者(児)関係団体実施事業への助成

⑤ 児童福祉事業

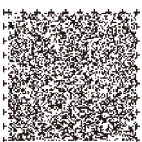
- ★子ども会活動、保育園、留守家庭児童育成会等の実施事業への助成
- 子育て支援ネットワーク連絡会への参画

⑥ 中川区在宅サービスセンターの運営

- 研修室・ボランティアルームの貸出

⑦ 広報啓発事業

- ★広報誌「We!なかがわ」の発行(年4回)
- ホームページ、ブログ「なかがわ和輪話(わわわ)」の運営



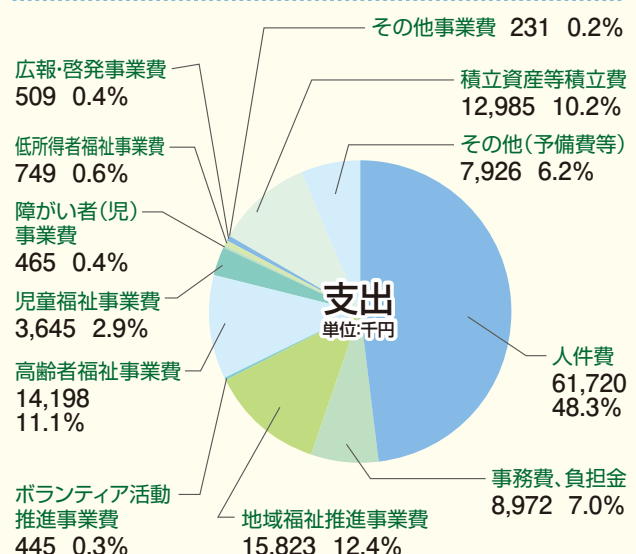
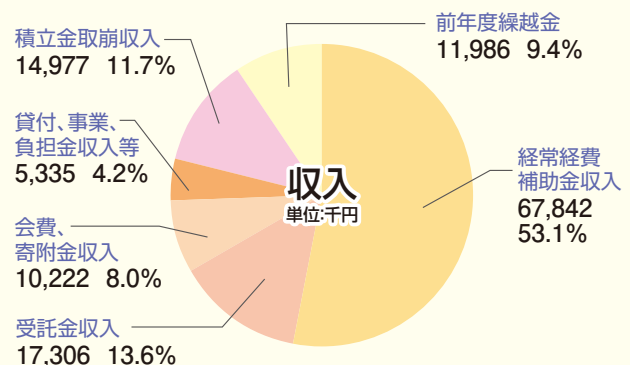
⑧ 第4次地域福祉活動計画

- 中川区地域福祉計画推進委員会の開催

⑨ その他の取り組み

- 車いす・車いす対応車・福祉用具等の貸出
- 生活福祉資金の貸付【愛知県社協協力事業】
- ★民生委員児童委員協議会始め福祉関係団体等実施事業への助成
- 地域包括ケア推進会議、障害者自立支援連絡協議会など関係組織への参画
- 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金運動への協力
- 中川区西部いきいき支援センター・中川区介護保険事業所への運営協力

令和2年度 収支予算 総合計 127,668,000円



●は賛助会費を財源とした事業です。

★は共同募金配分金を財源とした事業です。

いきいき支援センターからのお知らせ

新型コロナウイルス感染症の関係で、高齢者の方が外出を控えることにより健康への悪影響が危惧されています。「動かないこと」により体や頭の動きが低下し、歩くことや身の回りのことなど生活動作が行いにくくなったり、疲れやすくなったりします。



ポイントは「運動」「栄養」「人とのつながり」の3つです。

運 動

座っている時間を減らして、立ったり歩いたりする時間を増やすことも重要です。家の中でもできる範囲で運動しましょう。下の健康体操を参考にしてください。また、名古屋市の公式動画投稿サイト「まるはっちゅ〜ぶ」にて「元気はつらつ! らくちん体操」も公開されています。少しずつでも良いので毎日続けてみましょう。

栄 養

バランスよく食べて栄養をとり、身体の調子を整えることで免疫力を維持することにも役立ちます。特に、筋肉をつくる大切な栄養素であるタンパク質(肉、魚、大豆など)をしっかり食べることが大切です。

人とのつながり

友人と会えない代わりに、電話でのおしゃべりもとても有効です。お口の筋肉を鍛えたり、認知機能の低下を防ぐことにつながります。会話を増やすために、電話やメールを活用し、友人や家族同士と定期的に連絡を取り合ってみてください。

日々のちょっとした心かけの
積み重ねが重要です。
抵抗力を下げないように、
できることから始めてみましょう。



お家でもできるエクササイズ (健康体操) !!



介護予防と仲間づくりを目的とした事業で、「みつば会」の愛称で本会が中川区内のコミュニティセンター、集会所など16会場にて、脳トレ、レク、体操などさまざまなプログラムを実施しています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、お家にいる時間が増えていると思います。みつば会でも実施している、家で簡単にできるエクササイズをご紹介します。

<実施上の留意点>

- 体調の悪い時は行わない。痛みが出ないよう気持ちよくできる範囲で。
- 体操前後の水分補給と休憩を充分に取る。
- 始めにストレッチを行う。呼吸を止めずに動かす部位を意識しながら。
- 座骨が立ち、背筋を伸ばし膝をそろえた姿勢(下腹と骨盤底筋を意識)。
- (可能な範囲で) 続けて行う回数を少しずつ増やしてみましょう。朝昼晩の習慣となるよう、継続的に取り組みましょう。

① 肩甲骨周辺のストレッチ



(手順1) 両手を組んでひっくり返し、手の甲を顔の方向に向け胸の前で伸ばす。



(手順2) みぞおちから頭を丸め、肩甲骨を横に広げて周囲の筋群を伸ばす。



(手順3) そのまま両手を頭上上げて、あばら骨や腹部から体幹を引き上げ伸ばす。目線は手の方へ向ける。

② 肩甲骨をほぐす



(手順4) 両手を肩の上に乗せ、肘を開く。

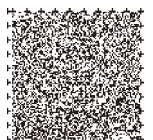


(手順5) 両肘で数字の「1~10」を書く。(肩甲骨周辺を動かすイメージで)

(協力・監修) 健康支援エクササイズ協会 (写真) 藤原 葉子さん

「みつば会」とは?

介護予防と仲間づくりを目的とした事業(名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業)を本会が受託、「みつば会」の愛称で実施。半期ごとに参加者(市内在住の65歳以上の方)を募集、区内16会場で脳トレ、レク、体操など毎週さまざまなプログラムを実施しています。



令和2年度サマーボランティアスクールが中止になりました



福祉施設でのボランティア体験を通して、福祉に関心を持ち、ボランティア活動のきっかけづくりにしてもらおうと、夏休み期間中、中高生を対象に実施し、毎年200名ほどの参加をいただいているサマーボランティアスクールですが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、今年度の開催は残念ながら中止となりました。

昨年で30回目を数える、歴史ある事業で、今年の参加を楽しみにしていた生徒さんも大勢いらっしゃるかと思います。また、受け入れ協力施設の方々もフレッシュなボランティアさんが来るのを心待ちにされていたかと思います。

社協としても、今年度の開催ができなくなったことは残念ですが、令和3年度に再開できることを願い、今は新型コロナウイルスに負けない体制づくりに専念して参ります。

また、次回開催の折には、大勢の生徒さんのご参加をお待ちしております。



新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う本会関係活動の対応について

	現時点(5月14日)での対応内容
在宅サービスセンター研修室等貸出事業	●5月31日まで中止。
高齢者はつつつ長寿推進事業	●当面の間中止。
ふれあい給食サービス事業	●緊急事態宣言の期間中は、原則中止。(協力要請)
ふれあいいきいきサロン(子ども食堂を含む)	●開催は中止も含めて慎重にご判断いただくよう案内。
地域支えあい事業	●緊急事態宣言の期間中は、住民相談窓口は閉鎖(携帯電話等による電話相談の受付は可)。生活支援活動は原則、控える。活動を行う際は、感染拡大防止に努めていただく。
ボランティア関係事業	●緊急事態宣言の期間中は、外出を伴うコーディネートは原則、控える。活動を行う際は、感染拡大防止に努める。 ●福祉教育事業についてもコーディネートを控える。
車いす貸出事業/福祉車両貸出事業	●継続実施

※情勢により変更する場合がございます。

車いす・車いす対応車 貸出事業のご案内



急に車いすや車が必要！
そんな時にご利用ください。

中川区社会福祉協議会では、中川区にお住まいで一時的に車いすを必要とされる方に対して車いすの貸出を実施しています。利用料は無料(申込の際は、必ず身分証を持参ください)。

例えば、「通院に車いすが必要」「旅行時に車いすを使いたい」「足に怪我をして車いすが必要」など、個々のご事情をお聞きして対応させていただきます。事前にお問い合わせください。(ご事情によっては、他のサービス利用をご紹介します場合もございます。)

また、リフト付車いす対応車(軽自動車)の貸出も実施しています。ご希望される方は、貸出条件もありますので、一度、お問い合わせください。

新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で生活資金にお悩みの皆さまへ

現在、中川区社会福祉協議会では、下記の生活資金の貸付の受付を郵送で行っています。

(令和2年5月15日現在)

①主に休業された方向け『緊急小口資金』

■対象者…新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯

■上限額…20万円以内

②主に失業等された方向け『総合支援資金(生活支援費)』

■対象者…新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯

■貸付上限額…(2人以上)月20万円以内 (単身)月15万円以内 貸付期間：原則3月以内

申請に必要な書類等は下記のホームページでご確認ください。

愛知県社会福祉協議会 <http://www.aichi-fukushi.or.jp/>

寄付のお礼

寄付金および寄付物品は、中川区の福祉の推進に有効に活用させていただきます。

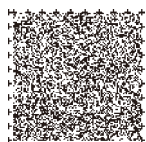
ありがとうございました。(令和2年2月～5月)

- 真宗大谷派 称円寺 様
- 末永 徹 様
- 匿名 1件

〈事業者の皆さまへ〉

社会貢献の一環として、寄付金の他、地域のイベント等で使用させていただく物品やお菓子のご寄付も募っています。

ご関心のある事業者の皆さま、ご連絡お待ちしております。



編集・発行

社会福祉法人 名古屋市中川区社会福祉協議会

〒454-0875 名古屋市中川区小城町1丁目1-20(中川区在宅サービスセンター内)

TEL (052) 352-8257

FAX (052) 352-3825

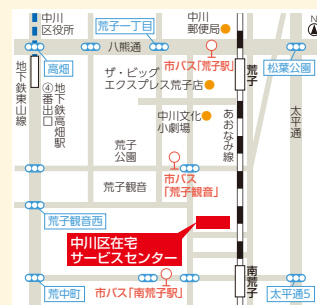
メールアドレス

nakagawaVC@nagoya-shakyo.or.jp

ホームページ

<http://www.nakagawashakyo.jp>

区内のイベントやボランティア情報案内、研修室の貸出などを行っています。
お気軽にお問い合わせください!



＝この広報誌は、共同募金配分金と賛助会費を財源に作成しました＝

※Welなかがわ(年4回)の定期購読や音訳版・点訳版をご希望の方は本会までご連絡ください。